

監督署別	事業場名 (所在地)	スローガン	取組内容
四日市	朝日土木株式会社 四日市市川原町3番1号	『みんなで改善 高める意識で”ゼロ災”達成』	・安全工程打合せ時に協力会社職員からの改善・要望の聞き取り実施 ・挨拶・声かけを徹底し、コミュニケーションの向上に努める ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底することで安全、作業効率の向上を図る ・作業手順書の確認・リスク低減措置の徹底 ・朝礼時、作業員の体調確認と作業指示の徹底
四日市	石原産業株式会社四日市工場 四日市市石原町1番地	チョット待て！焦る気持ちに潜む危険 指差呼称で安全確認！	2か月毎に安全衛生重点取組項目を定め、リスクアセスメント及びヒヤリハット報告活動を展開し、また安全衛生委員会等にて事例紹介及び対策の水平展開をしています。 場内に於ける労働災害の多くが、被災者本人の安全意識・知識不足による不安全行動が原因であることから、各自、確実に指差呼称を実施するよう取り組みました。 なお、安全衛生スローガンは全員参加でこの1年間取り組むものとして前年度公募し、審査の上決定し、意識啓発を図っています。
四日市	株式会社イトジュ 四日市市川原町1番3号	「墜落・転落」「はさまれ・巻き込まれ」 「転倒」の撲滅 ～互いに声かけ 安全よし～	会社事務所に入ったら目につく位置にポスターを掲示 毎日の朝礼で作業員全員への周知・注意喚起を行いました。
四日市	奥岡建設工業株式会社 いなべ市員弁町畑新田560-1	これくらいと 緩めた アゴ紐・安全ベルト もう一度締めよう 気の緩み	・「無災害トライアル」安全衛生スローガンを事務所及び現場に掲示するとともに、安全衛生協議会、安全教育時に全作業員に周知し、安全意識の向上を図りました。 ・安全パトロールで危険箇所や不安全行動が発見された場合には、速やかに是正処置と水平展開を図り、同様の不具合を発生させないよう徹底するとともに、他社で発生した労働災害事例についても社内で情報共有し、災害事例の分析と自社での再発防止に取り組みました。
四日市	霞共同事業株式会社 四日市市霞1丁目1番地	優先すべきは まず安全 築いていこう！努力と工夫で安全職場	通常時は月度の安全推進会にて関連・近隣会社労災事故例を元にKYTの実施、安全衛生委員会職場パトロールでの不安全個所の指摘、改善を行っています。9月には全国安全週間に合わせ、協力会社含めた標語の募集、表彰により意識を高め、さらに本年度は特別に11月に中災防の先生を招き入れ、リスクアセスメント講習を開催、受講し、安全レベルの向上を図りました。
四日市	霞土木工事事務所（鹿島建設株式会社中部支店） 四日市市白須賀1丁目7-5	死亡・重篤・重大・公衆災害“ゼロ”	弊社で定められた安全ダイジェストを参考に無災害を目指し取り組みました。社内イントラに掲載されている安全パトロールでの指摘事項を所内で展開し、同じ指摘を受けないように他現場での指摘事項の周知徹底を図りました。
四日市	株式会社クスノケミコ 四日市市山之色町80番地	安全はすべてに優先する。	職場および作業の安全に特化し、安全巡視回数を通時、週1回であるところ週3回の安全巡視を実施、取組み期間に48回の安全巡視を行いました。また、巡視での指摘事項の再発防止策として指摘項目をテスト形式にして職場関係者全員を対象に実施しており、全員が共通の認識で安全作業が出来るまで繰り返し行ってまいります。
四日市	KMT(株)四日市ロジスティクスセンター 四日市市十七軒町6-19-1	焦るな！命の方が大切だ！	交通ルールを守り、時間に余裕を持って行動して、スピードを出さない。 車間距離をとる。 車両の荷台に滑り止めシールを貼る。 墜落・転落防止のために、全員再教育実施
四日市	山九株式会社四日市支店 構内物流グループ四日市 構内物流係 四日市市霞1-8東ソー(株)構内	職場の危険箇所・作業から「職場の3大事故型を探し、危険の芽を周知し撲滅しよう」	①稼働設備、治具、電動工具を使用しての作業把握、設備・治具、機器の仕様を再確認する。 ②稼働設備の操作、非常停止ボタン等の把握、操作演練を実施。 ③禁則、遵守事項、安全基本行動5原則を再周知。 ④客先他部署で発生した災害の水平展開を実施。 ⑤稼働設備の立入禁止措置の実施。（安全柵設置等）
四日市	山九プラントテクノ(株)四日市事業所 四日市市泊小柳町2-3 四日市市塩浜町1	リスクの根を絶つ対策で、みんなで創る安全職場！	・安全衛生パトロールの強化 自事業所だけでなく、他事業所からのパトロールを実施し、様々な視点で不安全状態、不安全行動をチェックし、即時是正していった。 ・安全作業標準「安全の要（かなめ）」を作成 工事の各場面における必ず守るべきルールやチェックポイントを一覧にまとめて、作業員に配布し、安全ポイントを周知徹底させた。
四日市	塩浜運送株式会社 四日市市大字塩浜597番地	「まあいいや」大きな事故の起こる前	・場内バック移動の際は、必ず誘導員の指示に従う ・クレーンの吊荷直下の人払い、旋回範囲内の立入禁止措置の徹底 ・現場内ルールの順守 ・出退勤のアルコールチェックの徹底（出勤の体温チェック） ・始業前点検を確実にを行う

監督署別	事業場名 (所在地)	スローガン	取組内容
四日市	新陽工業株式会社 四日市市大字塩浜410 1番地の5	伝統受け継ぎ「シン・ 世代」発展続ける安全 風土	無災害達成に向け、社員の安全意識と職場環境の向上を図るため、主に取り組んでいることは、下記のとおりです。 ・グループウェアを活用し、ヒヤリハット・安全パトロール結果・他社災害情報等を全社員に共有し周知している。 ・安全パトロール専門の担当者を設け、現場パトロールを実施している。 ・部署横断で安全管理委員会を設置し、毎月検討会を実施している。 ・夏季は熱中症予防のため、空調服・クーラーボックス・飲料・塩飴を配布している。
四日市	大輝株式会社本社営業所 桑名郡木曾岬町富田子1 30番地の1	安全は業務の基本動作 (労災無事故 年間無 事故)	①労働災害防止の為 現場指導 及び 月1回 荷扱い・フォークリフト講習 ②交通事故防止活動 添乗指導教育 月1回実施 デジタルタコグラフの結果に基づいた、個別対面指導 月1回の安全講習会実施 ③健康診断の結果に基づいた、運転中の体調不調対策、健康管理指導・病院への受診指導
四日市	中央建設株式会社 四日市市西坂部町358 1	危険に気づきすぐ改善、安全意識を高めて 安全な職場	作業員一人一人が、安全スローガンに基づいて、下記事項を実行する 1、機械、足場等に「危険がないか」を見つける意識をもって点検する 2、危険に気づいたら、作業を止めて報告する 3、危険箇所を放置せず、すぐに改善する
四日市	東ソー霞エンジ(株) 四日市市霞一丁目1番地	安全は立ち止まる勇気 と再確認 ルールを 守って安全作業ヨシ!	・毎月の事故・労災事例紹介および注意喚起 ・毎月の事故・労災集計紹介(三重県、四日市)による、安全意識の高揚 ・毎日の、RA、KYの実践 ・安全衛生教育の実施(8月、9月、11月) ・防災訓練(10月3日) ・交通安全立哨(7月25日、9月26日) ・三重労働局、四日市労働基準局、四日市労働基準協会主催セミナー研修会への参加および内容の周知
四日市	東ソー株式会社四日市事業所 四日市市霞1-8	ひとり一人が、それぞれ の立場で、無災害を どう達成するか考え、 仲間と声を掛けあい、 自主的かつ積極的に行動 します。	従業員が、「基本行動の徹底のため、階段で手摺を持つ活動」、「現場作業者に安全についての気づきを伝える声掛けパトロール」、「他社、自社で過去に発生した労災事例の勉強会」、「過去のヒヤリハット体験の相互周知」等を実施することで、無災害(死亡、休業ゼロ)を達成した。
四日市	東ソー物流株式会社四日市支社 四日市市霞1-8	作業前に相互で声掛け を行い、不安全行動を 抑制して無災害を達成 しよう!	従業員と協力会社との「請負連携強化促進」やコンビナート協力会社災害防止協議会等連絡協議会主催の「研修講演会に参加」、「各種パトロールにて現場作業員等への声掛けパトロール」、「構内作業・運輸安全協会の定例会にて事故事例を紹介し安全に対する注意喚起」「フォークリフト安全大会を開催し安全作業の啓蒙」を実施することで、不安全行動の抑制に努めた。
四日市	株式会社中田商事四日市 営業所 四日市市新正4丁目6番 16号	急いでも省くな確認 事故防止!	・ヒヤリハット情報を収集し、月1で小集団会議へ展開しディスカッションを行った ・安全パトロールや定期的な添乗指導の実施 ・新人教育時に過去労災事故事例を説明し、注意喚起を行った ・荷台からの転落防止のため、備品準備
四日市	富士電機(株)三重工場 四日市市富士町1-27	みんなで決めた職場の ルール 守って築くゼロ 災害職場	①労働安全コンサルタントによる職場巡視 ②リスクアセスメントを推進し、危険作業の本質安全化や工学的対策等により職場のリスクの最小化を図る。 ③4Sにこだわり、安全で健康的な職場を構築する。 ④重大災害に直結する挟まれ・巻き込まれ災害の防止に向け、カバーや柵などによる隔離により、危険箇所への接近・接触を極小化する。
四日市	藤原工業株式会社 四日市市塩浜本町三丁目 四五番地	安全をすべてに優先する	令和5年9月29日に、社員全員と協力会社の社員ら約90名が参加し、安全大会を催した。「安全をすべてに優先する」という基本方針を再認識し、安全意識の向上と無事故・無災害の継続を呼びかけた。同年11月21日には、『安全衛生優良事業場賞』を(一社)四日市労働基準協会からいただいた。今後も労協協力して職場の安全衛生管理に努力する。
四日市	扶桑工機株式会社 工場 桑名市大字増田500番 地	危ないぞ 気付いた時 には迷わず注意 みんな で守ろう安全職場	夏期連休工事安全大会の開催、顧客現地安全パトロールの実施(8月) OSHMS内部監査と是正処置(8~9月) ストレスチェックの実施(9月) 転倒災害・化学物質についての教育(10月) 新入社員へ安全に関するフォロー教育(10月) 職場環境衛生向上活動(10月) 機械・その他付帯機器の安全点検(11月)

監督署別	事業場名 (所在地)	スローガン	取組内容
四日市	扶桑工機株式会社東員工場 員弁郡東員町筑紫東川原 36	おかしいと思った時点で 再確認 未然に防いで ゼロ災職場	OSHMS内部監査と是正処置(8~9月) ストレスチェックの実施(9月) 転倒災害・化学物質についての教育(10月) 新入社員へ安全に関するフォロー教育(10月) 職場環境衛生向上活動(10月) 機械・その他付帯機器の安全点検(11月) ヒヤリハット事例の吸い上げ協調月間(11月)
四日市	扶桑工機株式会社北勢工場 いなべ市北勢町大辻新田 237	ヒヤリで済んだ あの 経験 感じた時に 即 改善	OSHMS内部監査と是正処置(8~9月) ストレスチェックの実施(9月) 転倒災害・化学物質についての教育(10月) 新入社員へ安全に関するフォロー教育(10月) 職場環境衛生向上活動(10月) 機械・その他付帯機器の安全点検(11月) 業務にあった重量目測の実施(11月)
四日市	三重地区工事事務所(鹿 島建設株式会社中部支 店) 四日市市鶴の森1丁目4 番3号メデカルセンター ビル2階	配慮ある現場の実現	日建連の快適職場自己認証制度の査定基準に基づき、所内の職場環境を見直しました。それにより、現場で働く作業員一人一人に配慮することができたと感じています。
四日市	三菱ケミカル株式会社東 海事業所 四日市市東邦町1番地	安全は 声かけ、問い かけ、心がけ みんな で築く ゼロ災職場 目指そう KAITE KI 三重事業所	本年度の活動目標である『労働災害(休業・不休業)「ゼロ」』必達の一環として、事業所全体としては「三現主義の推進」、各職場においては「三現主義の実施」を本取り組みにおける重点項目として実行した。一例として環境安全部門で製造部署の現地確認を行い、保安、安全、衛生面での気付きを製造部署にフィードバックし注意喚起を行った。
四日市	三菱ケミカル工事事務所 (鹿島建設株式会社中部 支店) 四日市市東邦町1三菱ケ ミカル(株)四日市事業所内	環境にやさしく、安全 に厳しい、和のある職 場	工事で発生する排水処理や漏油処理に細心の注意を払い、環境管理に努めました。 技能者間のコミュニケーションを高めるため、互いに声を掛け合う運動を展開しました。 安全安心で和のある現場づくりに努力し、無災害を達成しました。
松阪	株式会社田村組 松阪市五反田町一丁目1 293番地1	安全第一で交通災害・ 重機災害・転落墜落災 害ゼロ	・毎月、全員参加による労働安全衛生に関する会議の開催。 ・毎月、複数人による各現場パトロールの実施。
津	株式会社アイテコーポ レーション中部支店三重 サービスステーション 津市あかつ台五丁目一番 八	「危ない！と気付いた 時は迷わず注意 みんな で作ろう安全職場」	朝礼時、昼礼時にKYを実施するだけでなく、災害事例をもとに全員で安全について真剣に取り組んできました。10月からは、他のグループと合同で安全をテーマとしたQC活動をしております。今後は、グループ別でリスクアセスメントを実施し安全職場を継続していきます。
津	株式会社岩間化学鈴鹿工 場 鈴鹿市池田町神田125 3番地	ルールを守り みんな で意識を高めるゼロ災 職場	毎月20日頃に安全パトロールを実施し、全部署を確認。危険作業の洗い出しと即時指導を行い、安全意識の向上に努めました。また、その際に発見した危険箇所は直ぐに外部業者へ改修を依頼し、改修が終了するまでは使用禁止の措置を取りました。夏場には、熱中症対策で工場内の大部分に空調を導入し、快適に作業できる環境を整備し、空調が設置できない場所は、スポットクーラーを設置した。また、場内の一番高温な場所に熱中症指数計を設置し、常時、測定とアラームを設定しました。
津	有限会社エース三重営業 所 鈴鹿市住吉1丁目30- 15住吉ビル2F-7	心に安全を刻み、健康 に向かって前進	①安全ミーティング 毎月実施 ②小集団活動実地内容(安全目標設定・改善提案・KYTなど) ③ヒヤリハットを毎月提出し、報告内容を分析・改善 ④安全衛生管理者による各現場安全パトロールを実施 事前に報告のあった危険箇所の改善 不安全行動の指導・教育
津	株式会社中部ロジス 津市森町2165-23	無事故、無災害0!!	ゆとりある運転、作業の実施 慣れた作業でも再度確認・点検の徹底
津	株式会社トーエネック津 営業所 津市あかつ台1-1-5	「安全」確認のための 声出し・声掛けで無災 害を達成しよう	所属長より7月31日に「無災害トライアル」の主旨を従業員全員に説明しスローガンを掲げ期間中、取組みを展開した。自社が掲げている安全行動を促すために、作業中に危険や迷いを感じた時には、作業を止める・止まる文化の醸成のためのディスカッションを毎月、各階層から本音の意見を出し合った。また、協調期間の取組みを設定して、定例の安全教育では、過去災害の共有や技術力向上のための実技訓練で安全レベルの向上に取組んだ。期間中、個々で行動宣言を掲げ、自身の行動を振り返るなど安全意識の向上にも取組んだ。
津	凸版三重工場改修工事事 務所(鹿島建設株式会社 中部支店) 亀山市関町白木一色64 6-3凸版印刷(株)三重工 場構内	人と車の動線を分離し 重機災害絶無を目指す	立入禁止区画を明確にし、人と重機の分離を徹底することができました。また、社内イントラに掲載されている安全パトロール結果から、他現場での災害事例を所内で展開し、同種災害の撲滅に努めました。

監督署別	事業場名 (所在地)	スローガン	取組内容
津	日東電工(株)亀山事業所1 2工場建設工事(三恭工 業有限会社) 亀山市布気町919番地	安全は社員全員の宝 物。達成しようゼロ災 職場	・週2回の現場パトロール及び月1回の幹部パトロールを行って いる。 ・現場の状況確認を行い危険場所を全員が把握している事を確認 し作業手順書を作成し作業を行う様に周知しています。 ・工程表の中で作業日が重なり作業量が多い月は作業員を増員し 作業員があせらず無理をしない様管理している。 ・若手作業員と話す場を造り、働きやすい環境を目指すようにし ている。
津	古河電工AT新製膜棟新 築工事事務所(鹿島建設 株式会社中部支店) 亀山市能褒野町20-1 6	良好なコミュニケー ションでSQEDの問 題を解決!安全で働き やすい現場を創ろう	技能者間でのコミュニケーションを高めるために、お互いに声を 掛け合う運動を展開しました。工夫をしていくことで少しでも働 きやすい職場づくりに貢献できたと思います。
伊勢	株式会社大進 鳥羽市相差町1051番 地	災害ゼロの達成(労働 災害・交通災害) ・不安全行動の排除 ・リスクの除去 ・低減を実施し災害ゼ ロを達成する	年間の安全衛生管理計画に基づき重点施策を各月において実施を し、期間中、受注現場の安全衛生パトロール(月1回)や現場で の安全衛生施工サイクルを確実に123日間の無災害を達成 した。今後も引き続き無災害の継続を積極的に取り組んでいきま す。
伊勢	浜口土木株式会社 伊勢市村松町3990	コミュニケーションを 活性化して安全作業に 努める	毎朝の全体ミーティングと、月1回行う安全教育により、社員一 同の労働災害の意識向上を図り、無災害へ取り組みを行った。
伊賀	旭ダイヤモンド三重E棟 改修工事事務所(鹿島建 設株式会社中部支店) 伊賀市ゆめが丘7-8- 1	確実な安全・喜ばれる 品質	安全衛生基準に基づいた安全安心な現場づくりに努めました。ま た、施主に喜ばれる品質を確保するため、弊社のスローガンでも ある「ひとつひとつ心を込めた物づくり」を常に念頭におき、品 質管理に努めました。
伊賀	令和5年度名張市Aブ ロック地域維持型修繕業 務委託(光輝建設株式会 社) 名張市梅が丘南3-6	無事故・無災害で死亡 災害ゼロ	・日々のリスクアセスメントを実施 ・月に1回の安全教育 ・毎月1回従業員全員が集まって安全会議と懇親会の実施
伊賀	ボルグワーナー・モール スシステムズジャパン株 式会社青山工場 伊賀市伊勢路758-1 6	危ないぞ言える勇気と 聞く心	・安全衛生スローガンの決定、ポスター作成、掲示 ・ノンテクニカルスキル教育の実施 ・Safety day 社内安全大会、イベントの実施
伊賀	ボルグワーナー・モール スシステムズジャパン株 式会社名張工場 名張市八幡1300-5 0	危ないぞ言える勇気と 聞く心	・安全衛生スローガンの決定、ポスター作成、掲示 ・ノンテクニカルスキル教育の実施 ・Safety day 社内安全大会、イベントの実施
熊野	紀州鐵工株式会社 尾鷲市矢浜三丁目3番2 0号	みんなでもう一度考え よう 明るい職場と安 全を!	・毎日の朝礼での作業人員の割り当てでの、各現場の負担の軽減 で余裕を持たせる。 ・毎朝のKYで作業手順のおさらい、確認の徹底。 ・各現場で、作業前のみんなでの念入りなミーティング。 ・普段からいろんな現場の災害事例の閲覧や意見交換の実施。
熊野	日本土木工業株式会社 令和4年度 42号井戸 高架橋下部(P6)工事 熊野市井戸町3461- 1	安全意識の積み重ね! みんな達成しよう無 災害1・2・3トライ アル!	日々現場の状況が変化するため、朝のミーティングによる作業手 順の確認、危険予知活動を確実に1回、作業員全員の安全意識の 向上に努めました。また熱中症に関しては、毎日の体調管理(熱 中症予防)チェックシートを活用しました。現場には、冷房完備 の休憩所にスポーツドリンクを常備し、こまめな水分補給や休憩 を徹底するよう指導しました。さらに労働災害を未然に防ぐため に4S活動も併せて実施しました。その結果、無災害を達成する ことが出来ました。
熊野	北越コーポレーション株 式会社紀州工場 南牟婁郡紀宝町鶴殿18 2番地	安全に対する意識を上 げて災害の無い事業場 を作ろう	・リスクアセスメントを実施して災害リスクを低減する ・工学的安全対策を積極的に実施する ・安全個人面談を実施して安全に対する意識の向上をはかる 取組期間中は休業災害及び障害を伴う労働災害の発生はありませ んでした